

LVPM・PVPM

もくじ

安全上のご注意	1～2
1. 取付・設置前の事前確認	
1－1. 開梱時のお願い	3
1－2. 設置前の確認	3～4
2. 取付・設置手順	
2－1. 洗面化粧台・ミドルパネルの取付け	5
2－2. 電源の取り出し	5
2－3. ミラーキャビネットの取付け	6
2－4. 扉の調整	6～7
2－5. 電気工事	7～8
3. 仕上げ	8
4. 点検	8
5. 完了後の処置	8
6. 残材処理	8

取付・設置をされる方へのお願い

- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書は洗面化粧鏡のものです。その他のキャビネットはそれぞれに添付する取付・設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- この取付・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

安全上のご注意

- 取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。



安全上のご注意（続き）

● お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。



警 告

ミラーキャビネットの設置は
建築壁の構造を確かめて正しく行う。



落下して、けがをするおそれがあります。

電気工事は関連する法令・規定に
したがって必ず「有資格者」が行う。



火災・感電の原因になることがあります。

製品固定ネジを空転するまで無理に
締め込まない。



落下して、けがをするおそれがあります。

絶対に分解したり、修理・改造したり
しない。



落下して、けがの原因となります。

設置時にビスなどで電気コードを
傷つけない。



電気コードを傷つけると火災のおそれ
があります。

コードは必ず指定の取り出し口から
出す。



コードを本体と壁の間に挟み込むと発熱、
火災のおそれがあります。

壁の不陸が 5mm/2m をこえる場合は、
必ず壁を施工しなす。



落下して、けがをするおそれがあります。

洗面化粧台の電源プラグは定格
15A・交流 100V の壁コンセントを
単独で使う。



火災の原因となります。



注 意

照明器具の上に物を載せない。



落下・破損して、けがをするおそれがあります。

LED 照明部を持ったり、力を加えたり
しない。



照明器具やカバーが外れ、けがをするお
それがあります。

ミドルパネルは底面のパッキンを
つぶすように下に押しつけながら、
取り付ける。



カウンターのすき間から、本体キャビネット
裏側に水がまわるおそれがあります。

設置完了後は、扉のがたつきや丁番の
ゆるみのないことを必ず確認する。



使用中に扉が落下して、けがをするおそれ
があります。

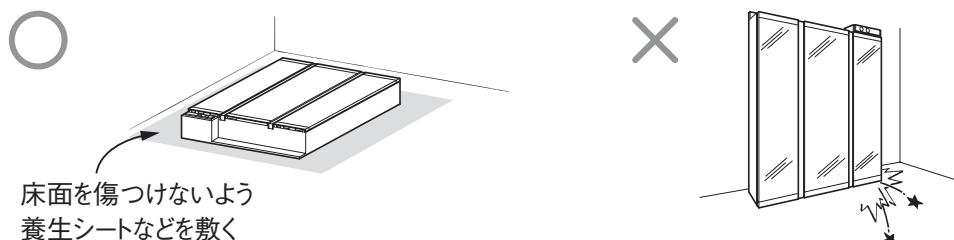
1. 取付・設置の事前確認

1-1. 開梱時のお願い

開梱後、まず同梱部品を確認してください。

※ 取付設置時、ミラーキャビネットを梱包から出して仮置きするときは、床面など水平で安定した場所に養生シートなどを敷き、製品背面を下にしてください。

壁面などにたてかけると、スイッチボックス・LED 照明ユニットが変形・破損するおそれがあります。



※ くもり止め効果の性能保持のため、ミラーの表面保護シートは取付中・取付後もはがさないままとし、使用開始に合わせてはがしてください。

1-2. 設置前の確認

(1) 設置部位の建築側の仕様確認

設置壁面は必ず木材などで補強されていることを確認ください。

(2) 設置場所の水平・垂直・直角などのレベルの確認

設置場所の水平・垂直・直角などのレベルを確認し、壁面上の凹凸などは平滑に仕上げてください。

⚠ 注 意

化粧鏡は凹凸の無い平滑な壁面に取付ける。

化粧鏡本体がねじれてマグネットキャッチが効かなくなり、扉が閉まらなくなる場合があります。



⚠ 注 意

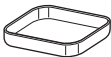
取付壁面がゆがんでいる場合は鏡がゆがまないように、製品固定ネジのねじ込み代を調整しながら固定する。

化粧鏡本体がゆがむとマグネットキャッチが効かなくなり、扉が閉まらなくなる場合があります。



(3) 製品の荷受け確認

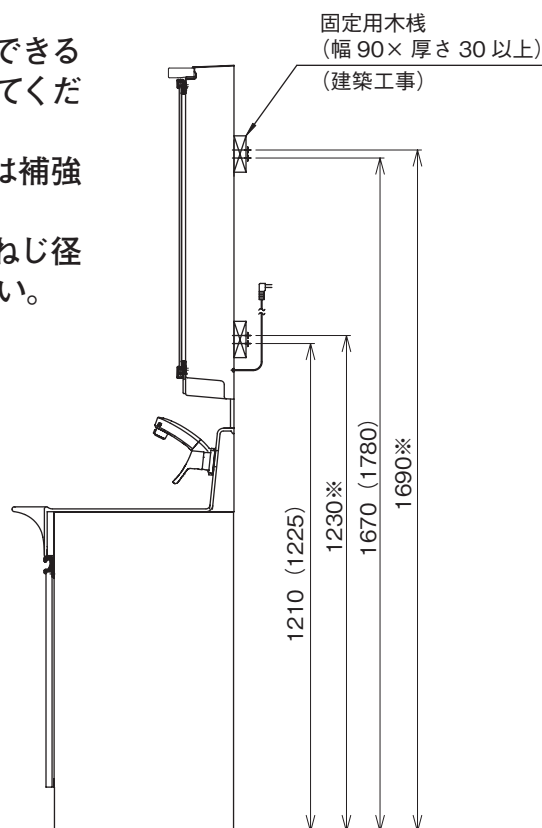
注文通りの製品が納入されているかどうか、製品の損傷・付属部品の不足はないかなどの製品の荷受け確認をしてください。

部品名	入り数	部品名	W750・W900	W1000・W1200
化粧品トレイ 	1	特平⊕φ4×45タッピンねじ 	6	—
可変トレイ 	5	皿⊕φ4.5×45タッピンねじ 	—	6
スペーサー 	2	化粧キャップ 	6	6
		ワッシャー 	—	6

1. 取付・設置の事前確認（続き）

（4）補強枠位置の確認

- ・ 製品を設置する壁面には図に示す位置に設置できる補強枠が強固に固定されていることを確認してください。
- ・ 取付位置に補強があることを確認し、ない場合は補強を入れてください。
- ・ 壁面がコンクリート・タイルの場合は、固定用ねじ径に適合した市販のプラグを使用して取付てください。



※W750、W900 タイプのみ必要
(中央部固定位置)

* () 内の寸法は W1000、1200 の場合

（5）電源直結配線位置の確認

電源を配線するときは、電気工事店に必ずご依頼ください。

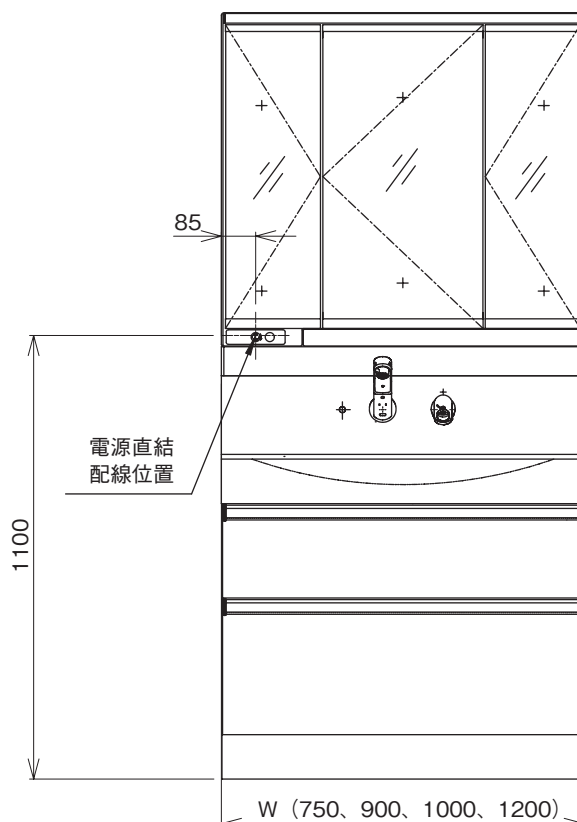
➡ 「配線図」……8 ページを参照してください。

お願い

- 製品の幅サイズに関係なく、右図の位置となります。
- 屋内配線ケーブル (VVF ケーブル: 現場調達) は壁面より 500mm 以上取り出してください。

適合電線 $\phi 1.6\text{mm}$ または $\phi 2\text{mm} \times 2$ 芯

- 電源は必ずブレーカに接続してください。



2. 取付・設置手順

2-1. 洗面化粧台・ミドルパネルの取付け

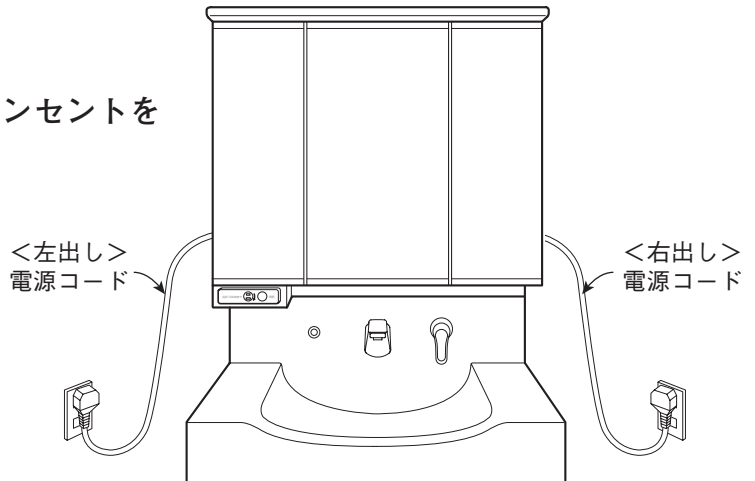
ミラーキャビネットを設置する前に、洗面化粧台及びミドルパネル取付・設置説明書に従い洗面化粧台及びミドルボードを取り付けてください。

2-2. 電源の取り出し

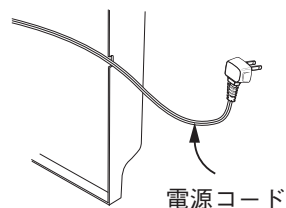
(1) コンセントより電源を取る場合

- コードが届く位置に専用回路のコンセントを設置してください。

電源コードの有効長さ
右出しの場合：約 0.8m
左出しの場合：約 2m



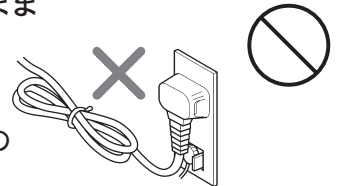
- 本体のコード取り出し口から電源コードを取り出してください。
※図は左側から電源コードを取り出す場合



⚠ 注意

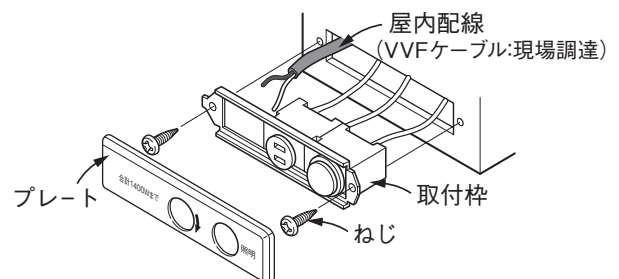
電源コードをたばねたまま
で使わない

コードが発熱して、火災の
おそれがあります。



(2) 電源を直結配線する場合

壁面固定する前に、プレートと取付枠を外し、屋内配線ケーブル（VVF ケーブル：現場調達）を引き出しておいてください。

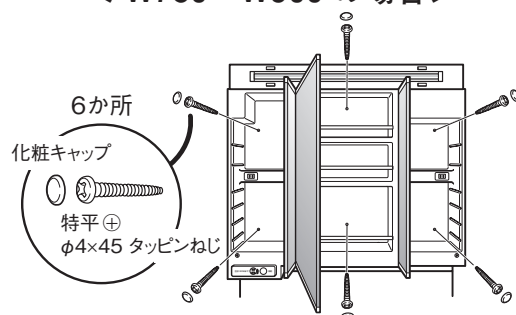


2. 取付・設置手順（続き）

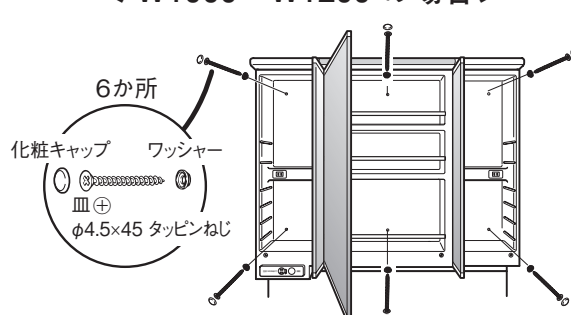
2-3. ミラーキャビネットの取付け

ミドルパネルの上にミラーキャビネットをのせ、壁面固定用ねじ（ミラーキャビネットに同梱）で固定してください。

< W750・W900 の場合 >



< W1000・W1200 の場合 >



お願い



ミラーキャビネットの天面を
下方向に押さえて、ねじを固定しない。



ねじを斜め下方向に
固定しない。



ミラーキャビネット側面の
ふくれの原因となります。

警告

設置時にビスなどで電気コードを
傷つけない。



電気コードを傷つくと火災のおそれ
があります。

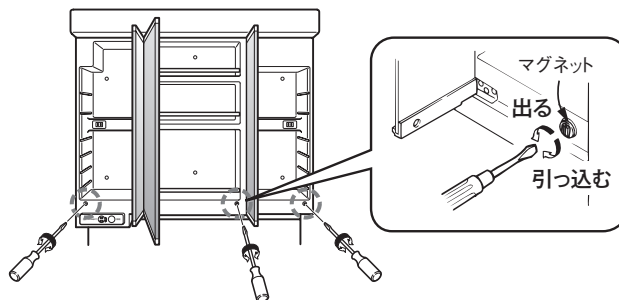
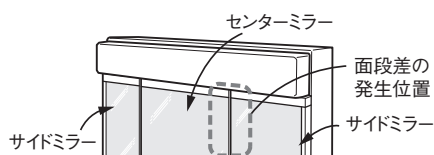
コードは必ず指定の取り出し口
から出す。



コードを本体と壁の間に挟み込むと発熱、
火災のおそれがあります。

2-4. 扉の調整

センターミラーとサイドミラーの面段差をマグネットの飛び出し量で調整してください。
(3 か所)

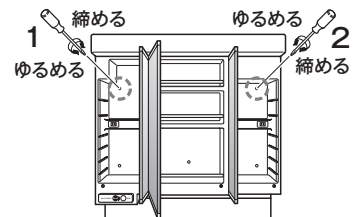


2. 取付・設置手順（続き）

マグネットで調整しきれないときは、壁面固定をやり直してください。

＜センターミラーの右上がサイドミラー（右）より前に出ている場合＞

1. 左上の固定ねじをしっかりと締める。
2. 右上の固定ねじを少しゆるめる。



＜サイドミラー（右）センターミラー右上より前に出ている場合＞

1. 左上の固定ねじを少しゆるめる。
2. 右上の固定ねじをしっかりと締める。

まだセンターミラーとサイドミラーの面段差が大きい場合

●ミラーキャビネットの上側コーナーと壁面の間にすき間をあけ、同梱のスペーサーを入れて固定ねじを締め直してください。（スペーサーが落ちるようであれば、両面テープなどでミラーキャビネット裏に仮固定してください。）

センターミラーが前に出ている場合：右上コーナーにスペーサーを入れる。

サイドミラー（右）が前に出ている場合：左上コーナーにスペーサーを入れる。

※面段差の大きさによっては、スペーサーを2枚重ねて使用してください。

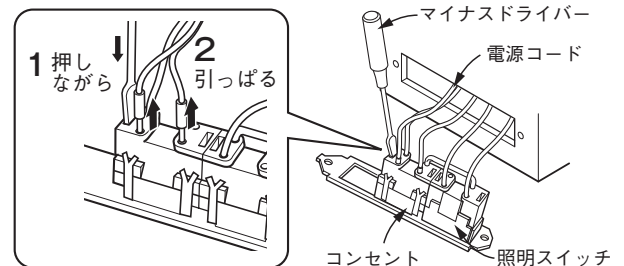
※ミラーキャビネットと壁面のすき間は、シリコンシーリングしてください。



2-5. 電気工事

電源を直結配線する場合は電気工事が必要です。電気工事店にご連絡の上、以下の手順で行ってください。

（1）電源コードをコンセントから外してください。



（2）屋内配線を行ってください。

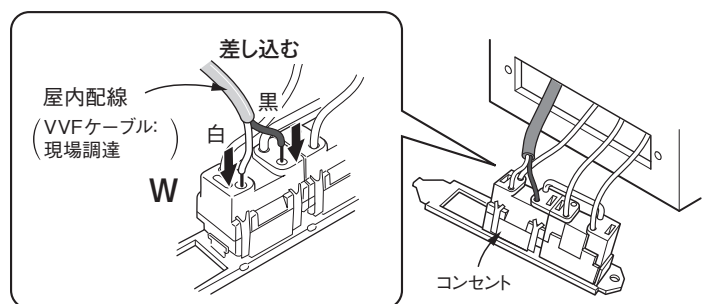
※電源を直結配線する場合は、電気工事店にご依頼ください。

屋内配線ケーブル（VVFケーブル：現場調達）を裏面より引き込み、コンセントに接続する。

お願い

コンセントに結線後、確実に結線されているか、ケーブルを軽く引っ張り、確認してください。

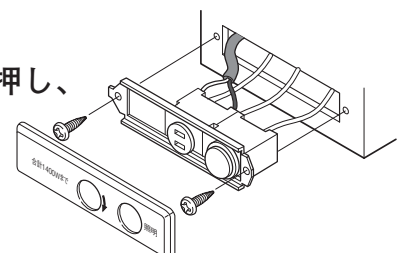
➡「配線図」は本ページを参照してください。



（3）取付枠とプレートを、元に戻してください。

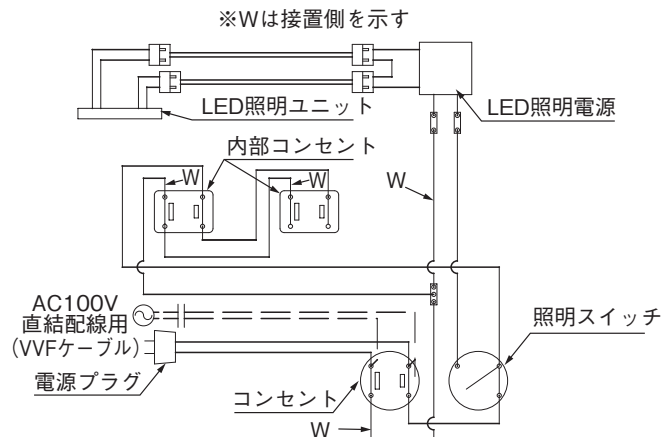
お願い

プレート取付後、スイッチをあらゆる方向から数回押し、スイッチのひっかかりなどないか確認してください。



2. 取付・設置手順（続き）

配線図



3. 仕上げ

3-1. 本体の清掃

- (1) ちょっとした汚れは、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- (2) 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジか柔らかい布に含ませて、軽く拭いた後、水拭きしてください。水拭き後は、必ず乾いた布で水分を拭きとってください。

4. 点検

4-1. 安全点検

- (1) 設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
 - ・照明の点灯確認

5. 完了後の処置

5-1. 商品の養生について

- (1) 製品はお引渡しまでの間、傷や汚れが付かない様、おいをしてください。
- (2) ミラー表面の保護シートは製品の引渡し前まではがさないでください。

5-2. 取扱説明書の保管・引渡し方法

- (1) 製品の取扱説明書は、とりまとめて指定場所に収納（保管）し、お引渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

6. 残材処理

6-1. 梱包材その他残材の処置

- (1) 不要部材を処分する場合は、必ず公的認可を受けている業者に依頼してください。

株式会社ハウステック



群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階 〒370-0841 Tel.027-395-0410 www.housetec.co.jp